

# たけふ菊人形の歴史年表

年	回	開催期間		有料入場者数	入場料金		見流館(菊人形館)	段返館・演芸館・大劇場	OSK 観覧券	トピックス(催しもの)	その他
					大人	子供					
昭和27 (1952)	1	10月10日	～ 11月15日	103,710人	100	50	菊人形見流し 車引きほか (全8景)	段返し観覧場 菊人形段返し 助六など5場面		市営たけふ菊人形を創設 会場は新設の西公園(現中央公園)敷地約3千坪、見流館(180坪)、段返し観覧場(120坪)、附属設備(児童遊園地、売店、食堂他) (段返し)ステージに5回の菊人形の場面が上下左右からかわるがわる出てくる。段返しの幕間には、万才・浪曲・歌謡曲・芸妓の手踊りなどの余興を行なう。 (菊花の展示物) 観賞用普通物350鉢 (児童遊具の種類) 飛行機、子供電車、オーションウェブ、遊動橋、ローラースライド、たいこはしご、スパイラルスライド、トンネルスライド、三連シーソー、吊下り回転、ブランコ、すべり台 (その他場外催物) 歴史と科学展、郷土物産展示館、農産物品評会	会場敷地(水田)は一坪五百円で買収
昭和28 (1953)	2	10月10日	～ 11月15日	122,744人	100	50	菊人形見流し 加藤清正ほか (全10景)	段返し八景 雲井八重子一座「全国民謡の旅」		(武生商工会議所二十年史より) 売店の種類と小間料(10小間) 2.25坪 19,000円 1.5坪 11,500円 食堂の広さと使用料 炊事場3坪、店舗7.5坪、高流しポンプ・カマド付 19,000円	
昭和29 (1954)	3	10月5日	～ 11月15日	134,631人	120	60	菊人形見流し 醍醐の花見ほか (全12景)	段返し十景 雲井八重子一座「全国民謡の旅」		陶器展 菊まつり	
昭和30 (1955)	4	10月5日	～ 11月15日	139,796人	120	60	菊人形見流し 大坂夏の陣ほか (全12景)			物産館を会場内に設置	
昭和31 (1956)	5	10月5日	～ 11月15日	165,175人	120	60	菊人形見流し 連獅子ほか (全13景)			武生菊花同好会菊花コンクール始まる	宣伝カー「やまびこ号」で本格的な宣伝を始める
昭和32 (1957)	6	10月5日	～ 11月15日	144,291人	130	60	菊人形見流し 太平楽ほか (全13景)				
昭和33 (1958)	7	10月5日	～ 11月23日	136,851人	130	60	菊人形見流し 金太郎ほか (全13景)	市川少女歌舞伎姫		ラジオ福井公開録音「歌う快速列車」 自衛隊武器写真展 北陸三県菊花コンクール始まる 大宝くじ	市の広報車「ぎんれい」で県外へ宣伝隊 福井新聞社がチャーターしたセスナ機によるピラ撒き宣伝が登場
昭和34 (1959)	8	10月5日	～ 11月15日	131,444人	130	60	古今名作絵巻 (全12景)	近江二郎一座			
昭和35 (1960)	9	10月10日	～ 11月20日	136,554人	130	60	大江山酒天童子 (全10景)	ひらかた歌劇団 グランド・レビュー 「新版かくや姫」(全12景)		会期変更 日信化学の協力により「バラ園」を新設 バラ200鉢の展示 見流館内にこどもの国を作る サボテン展示会を開催 500点の品種展示 市直営の菊そば館を開設 菊人形写真コンテストに富士写真工業(株)(現:富士フイルム)がスポンサーとなる	
昭和36 (1961)	10	10月10日	～ 11月20日	142,370人	150	70	菊人形名作集 (全10景)	オリエ津坂と大阪少女歌劇団 グランド・レビュー 「新竜宮物語」(全13景)		開設10周年記念 文化会館(現、文化センター中ホール)が完成 大パノラマ日光展(日光東照宮などの国宝建築物を、模型で再現) 前売入場券は、ステレオなどが当たる抽選券付	

昭和37 (1962)	11	10月10日	～	11月15日	114,311人	150	70	歴史名場面集 (全10景)	元OSK.花田須磨子一行 「越路絵巻」(全13景)			
昭和38 (1963)	12	10月10日	～	11月15日	118,759人	180	90	お国自慢シリーズ (全9景)	大阪歌劇団 グランドレビュー 「猿飛佐助忍術帳」(全12景)		市制15周年記念 モンキーハウスを開設	
昭和39 (1964)	13	10月10日	～	11月15日	109,522人	180	90	日本芸能祭 (全11景)	大魔術ショー(全9景)			
昭和40 (1965)	14	10月10日	～	11月15日	103,007人	200	100	戦国の三大武将 全6景 見流2号館 おとぎの国 (全6景)	剣の女王不二洋子一行 「仇討人形騒動」		第2号見流館を新設 ビノキオなどの衣裳人形31体 子供向け6場面で構成	
昭和41 (1966)	15	10月5日	～	11月10日	107,598人	260	130	菊人形名作場面集 全9景 見流2号館 日本童話館 (全4景)	大阪歌劇団美沢ひとみ一行「秋のおどり民謡」(全12景)		開設15周年記念 見流2号館はテレビ、マンガの人気者の名場面 防衛展を初開催 自衛隊の兵器、服装などを展示	
昭和42 (1967)	16	10月5日	～	11月10日	97,369人	260	130	歌舞伎豪華名場面集 (全12景) 見流2号館 まんがコーナー (全7景)	松竹歌劇団(ピータークラブ) 秋のグランドショー		焼物コーナーを開設	
昭和43 (1968)	17	10月4日	～	11月10日	81,237人	280	140	日本昔話名場面集 (全9景) 見流2号館 まんがコーナー (全7景)	東宝ダンサーズ藤間舞踊団 グランドレビュー 68「日本の幻想」(全13景)			
昭和44 (1969)	18	10月5日	～	11月10日	106,663人	280	140	天と地と (全10景)	松竹歌劇団出身シャイニング ピーターズ 「歌と踊りでつづる世界の祭典」 (全13景)		会場を大拡張工事する。完成後の広さ約70,000坪 7色の大噴水、(遊具)ティーカップを新設 見流館にNHK大河ドラマ名場面が初登場 電化製品が当たる、抽選券付き前売り券を販売	
昭和45 (1970)	19	10月5日	～	11月10日	97,497人	330	165	太閤記 (全10景)	夢のパラエティー			
昭和46 (1971)	20	10月5日	～	11月10日	102,971人	330	165	春の坂道 (全15景)	益田隆、小島至保子一行 グランドレビュー 「世界の踊り」(全12景)		開設20周年記念 見流館改築工事落成 会場内の歩道を全面舗装 北陸三県菊花切り花大会を開催(11月2～8日)	
昭和47 (1972)	21	10月5日	～	11月10日	100,646人	380	190	新平家物語 (全13景)	松竹歌劇団(SKD)ダンシング チーム 「東京踊り」(全16景)		市民菊花コンクールを開催 電化製品が当たる、抽選券付き前売り券を販売	
昭和48 (1973)	22	10月15日	～	11月10日	88,953人	400	200	国盗り物語 (全13景)	松竹歌劇団(SKD)ダンシング チーム 「秋の踊り」(全15景)		市制25周年記念 錦鯉展示会を始める モデル庭園展示会 抽選券付き前売り券を販売	
昭和49 (1974)	23	10月5日	～	11月10日	112,198人	500	250	新八犬伝 (全13景)	日本魔術団松旭斎広子一行 「日本奇術」		野点(日・祝日)を始める 民芸品展示会 工芸祝菓子展示会 タバコ吸いあてコンクール アマチュア無線局開局 盆栽展示を始める	
昭和50 (1975)	24	10月5日	～	11月10日	112,852人	600	300	元禄太平記 (全11景)	日本民族舞踊団 「民謡おどり」 東京スポーツ 「スポーツショー」		遊具にアストロファイターを新設 日本鶏30種展示	会場までの幹線道路に フラワーボックスを置く

昭和51 (1976)	25	10月5日	～	11月10日	117,159人	700	350	風と雲と虹と (全14景)	松竹歌劇団(SKD)ダンシング チーム 「東京踊り」		遊具にモノレールカーとクレージーカー新設 正面風景花壇を設置する	
昭和52 (1977)	26	10月5日	～	11月10日	125,196人	700	350	花神 (全14景)	松竹歌劇団(SKD)ダンシング チーム 「東京踊り」		初代ミス菊人形を募集し、三名が決まる。賞金5万円、トロフィーのほか に50万円相当の豪華な品物が送られた。 NHKFM公開録音、FBC生放送 手造り飛行機(北の星)展示 孔雀を展示する	初代ミス菊人形 3人
昭和53 (1978)	27	10月5日	～	11月10日	120,850人	800	400	黄金の日日 (全14景)	華麗なる銀盤「オーロラ・オン・ アイス」(全9景)		遊具に大観覧車を新設	
昭和54 (1979)	28	10月5日	～	11月10日	121,211人	800	400	草燃える (全14景)	藤本魔術団公演 「菊模様秋のいりどり」		ちびっこサファリランドを設置 紙すきの実演 NHKおかあさんといっしょを収録 ちびっこサファリランドを開設	
昭和55 (1980)	29	10月5日	～	11月10日	100,646人	900	450	獅子の時代 (全13景) 子供向けの物 (全2景)	OSK日本歌劇団公演 秋のおどり 「華麗なるファンタジー」	200	OSK日本歌劇団によるレビュー初上演 大型のチェーンタワーとフワフワネッシーが新登場 菊の造形「象の散歩」、菊花壇「菊の花」 手芸品展示即売会 子供野外美術館	皇太子殿下ご夫妻が ご観覧(10月10日)
昭和56 (1981)	30	10月5日	～	11月10日	137,800人	1,000	500	おんな太閤記 (全14景)	OSK日本歌劇団公演 「歌と踊りのグランドショー」	200	開設30周年記念 キャラクター「菊ちゃん、竹ちゃん」登場(法被姿) 物産館を子供見流館にする「マンガ大行進」 北陸初の本格的なゴーカート場を整備する 遊具にジャングルコースター新設 抽選券付き前売り券を販売 たけふ刃物まつりを始める	56豪雪で文化センター の屋根が落ち復旧工 事する 2代ミス菊人形5人
昭和57 (1982)	31	10月5日	～	11月10日	147,292人	1,000	500	峠の群像 (全14景)	OSK日本歌劇団公演 「秋のおどり・世界のまつり」	200	こども館「動く恐竜展」 ミスインターナショナル日本代表の撮影会	3代ミス菊人形5人
昭和58 (1983)	32	10月5日	～	11月10日	134,390人	1,000	500	徳川家康 (全14景)	OSK日本歌劇団公演 秋のおどり 「83ピバOSK」(全16景)	200	こども館「ロボットカーニバル」	4代ミス菊人形5人
昭和59 (1984)	33	10月5日	～	11月10日	130,965人	1,200	600	宮本武蔵 (全14景)	OSK日本歌劇団公演 「ザ・レビューOSK 84」(全16 景)	200	こども館「タイムトンネル」	5代ミス菊人形5人
昭和60 (1985)	34	10月5日	～	11月10日	126,088人	1,200	600	真田太平記 (全14景)	OSK日本歌劇団公演 秋のおどり 「グランドレビュー 85」(全16景)	200	こども館「シネラマ2000」180度大スクリーンと6チャンネルマルチサウン ドが作り出す世界 ミステリーハウス	6代ミス菊人形5人
昭和61 (1986)	35	10月5日	～	11月10日	123,859人	1,200	600	武蔵坊弁慶 (全15景)	OSK日本歌劇団公演 秋のおどり 「グランドレビュー 86」	300	二代目「菊ちゃん、竹ちゃん」登場(オーバーオール姿) 遊具にバイキングを新設 こども館「東映ミニ映画村」 広域産業館を開設	7代ミス菊人形5人
昭和62 (1987)	36	10月5日	～	11月10日	127,417人	1,200	600	独眼竜政宗 (全14景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「ゴールデン・レインボー」(全17 景)	300	こども館「ワンダーハウス」	8代ミス菊人形5人

昭和63 (1988)	37	10月5日	～	11月10日	116,875人	1,200	600	武田信玄 (全14景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「金色に日は昇る」(全18景)	300	市制40周年記念 こども館「忍者魔界屋敷」	9代ミス菊人形5人
平成元 (1989)	38	10月5日	～	11月10日	126,263人	1,300	650	春日局 (全13景)	OSK日本歌劇団公演 武生公演10周年記念公演 「三つの恋の物語」	300	OSK日本歌劇団武生公演10周年記念公演 遊具にツイスター、スペースカーが加わる チビッコ遊園地を新設、バッテリーカーなどのコイン使用の遊具をそろえる	10代ミス菊人形5人
平成2 (1990)	39	10月5日	～	11月10日	122,994人	1,300	650	翔ぶが如く (全13景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり (全16景)	300	見流館が「菊人形館」としてオープン 遊具にアストロライナーが加わる ウッディ迷路が初登場	11代ミス菊人形5人
平成3 (1991)	40	10月5日	～	11月10日	133,037人	1,300	650	太平記 (全10景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋の踊り 「夢賛歌」(全16景)	300	第40回記念全日本菊花大会開催(10月15・16日) 国際菊サミット開催(10月15・16日) 新大型遊具仰天(購入費約1億円)を新設 市民特別入場券を一世帯に一枚配布	天皇、皇后両陛下が来 武。全日本菊花大会と 菊サミットをご視察(10 月15日) 12代ミス菊人形5人
平成4 (1992)	41	10月3日	～	11月10日	129,426人	1,300	650	信長 (全10景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「栄光の宴」(全16景)	400	ギネスに挑戦「大懸崖」 トランプの館を設置 市民の育てた菊花展開催	13代ミス菊人形5人
平成5 (1993)	42	10月3日	～	11月10日	128,851人	1,300	650	琉球の風/炎立つ (全10景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「紅葉に舞う」(全16景)	400	市制45周年記念 高さ10メートルの菊花大五重塔を新設	14代ミス菊人形5人
平成6 (1994)	43	10月3日	～	11月10日	126,880人	1,300	650	花の乱 (全10景)	OSK日本歌劇団公演 「星に願いを」(全16景)	400	トランプの館 トランプの形の懸崖や世界の菊などを展示	15代ミス菊人形5人
平成7 (1995)	44	10月3日	～	11月10日	131,191人	1,300	650	八代将軍吉宗 (全10景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「はばたけ夢の翼」(全16景)	400	「菊ちゃん、竹ちゃん」が新しく生まれ変わる(Tシャツ、スカート、半ズボン姿) メモリアルウエディング(結婚式:2組) 10月14日	16代ミス菊人形5人
平成8 (1996)	45	10月3日	～	11月11日	121,278人	1,300	650	秀吉 (全10景)	OSK日本歌劇団公演 「秋のプレリュード」(全16景)	400	第45回たけふ菊人形記念事業全日本菊花連盟全国大会武生大会開催 (11月10・11日) 正面特設花壇は紫式部越前武生来遊千年祭特別菊人形展示 エントランス広場にモニュメントを建設 大型遊具メリーゴーランドを新装	17代ミス菊人形5人
平成9 (1997)	46	10月3日	～	11月10日	116,583人	1,300	650	毛利元就 (全12景)	OSK日本歌劇団公演 「秋のシンフォニー」(全16景)	500	正面特設花壇は源氏物語の「朝顔」の巻 人形菊の栽培を3分の2を民間に委託を始める。	18代ミス菊人形5人
平成10 (1998)	47	10月3日	～	11月10日	108,485人	1,300	650	徳川慶喜 (全12景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「イツ・ミラクル」(全16景)	500	正面特設花壇は源氏物語の「浮舟」の巻	19代ミス菊人形5人
平成11 (1999)	48	10月3日	～	11月10日	101,163人	1,300	650	元禄繚乱 (全10景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「シンデレラ・ラブ ～ 味真野恋唄 伝説～」(全16景)	500	ミス菊人形に変わり「式部菊花隊」誕生 正面特設花壇は源氏物語の「蓬生」の巻	式部菊花隊5人(男2 人女3人)
平成12 (2000)	49	10月3日	～	11月10日	95,708人	1,300	650	葵 徳川三代 (全8景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「落ち葉のシンフォニー ～ 味真 野恋唄伝説～」(全16景)	500	正面特設花壇は源氏物語の「鈴虫」の巻	式部菊花隊5人(男1 人女4人)

平成13 (2001)	50	10月3日	～	11月11日	95,868人	1,300	650	北条時宗 (全8景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「シャイニング・オータム - 源氏物語 -」	500	第50回記念イベント「サンキュー50」 来場感謝大抽選会<特等は旅行券50万円分、50円緑日など 50回記念として、市内全戸に1枚招待券を配布 正面特設花壇は「飛騨高山」 「おみやげ横丁」新装オープン 野外イベントで初めて「市民ステージ」を実施
平成14 (2002)	51	10月3日	～	11月10日	93,357人	1,300	650	利家とまつ (全7景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「アルカンシェル～大空に架ける!～」	500	たけふ菊人形入場者数600万人突破
平成15 (2003)	52	10月3日	～	11月3日	91,144人	1,000	500	小次郎と武蔵 (全6景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり 「愛…。そして美しき旅立ち」	600	たけふ菊人形が市民参加型実行委員会主催で新たにスタート OSK日本歌劇団存続の会がグランド・レビュー・ショーを開催 OSKが幕合いに初めて劇団員との写真撮影会やサイン会を開催
平成16 (2004)	53	10月2日	～	11月3日	80,563人	1,000	500	夢があった。青春があった。 新選組伝説 (全7景)	OSK日本歌劇団公演 グランドレビュー秋のおどり	600	
平成17 (2005)	54	10月1日	～	11月3日	82,662人	40	500	みじかくも美しく… 義経と弁慶 (全8景) (特別景)祝越前市誕生 紫式部、佐々木小次郎	NEW OSK日本歌劇団 「秋空にジャンプ New OSK」	600	開催期間中、土日祝日にフリーマーケットを開催 <遊具の種類> (大型固定遊具)観覧車、モノレール、アストロファイター、メリーゴーランド、仰天、パイキング(リース遊具)ファファ、トランポリン、迷路、バルーン、タイヤーン
平成18 (2006)	55	10月1日	～	11月5日	94,211人	1,000	500	千代と一豊 (全7景) (特別景)継体天皇即位1500年 記念 継体天皇・照日の前	NEW OSK日本歌劇団 「秋のコンチェルト～協奏曲～」	600	観光案内所を設置 ミニ市内観光バスツアーを実施
平成19 (2007)	56	10月3日	～	11月4日	85,755人	1,000	500	菊絵巻 風林火山 (全7景) (特別景)継体大王即位1500年 記念 継体天皇戴刀式	NEW OSK日本歌劇団 「越前ファンタジア～こしの都 夢と情熱と華の物語～」	600	期間中の5日間、ナイター営業日を設ける 紫式部源氏物語千年紀ブレ記念「平安雅の行列」(10月21日)
平成20 (2008)	57	10月4日	～	11月9日	90,712人	1,000	500	源氏物語 紫式部を育んだ越前・たけふ (全8景)	NEW OSK日本歌劇団 「越前に咲いた花～愛と幻想の物語～」	600	紫式部源氏物語千年紀記念「平安雅の行列」(11月9日) 菊人形会場外の3箇所でも源氏物語関連の展示をする 「おもてなし隊」を結成
平成21 (2009)	58	10月3日	～	11月8日	82,714人	1,000	500	天地人・越前 (全8景)	NEW OSK日本歌劇団 「ファッション～魅惑と情熱の炎～」	800	戦国・平安の時代行列(10月25日) 特典いっぱいクーポンを来場者全員にプレゼント 入場券抽選で、2,000名にお買い物券プレゼント
平成22 (2010)	59	10月2日	～	11月7日	77,097人	1,000	500	龍馬と越前 (全9景)	NEW OSK日本歌劇団 30th アニバーサリー公演 「Love Force～龍馬の夢～」	800	地元仁愛大学生によるおもてなしイベント
平成23 (2011)	60	10月1日	～	11月6日		1,000	500	江姫と戦国の女たち(全7景)	NEW OSK日本歌劇団 グランドレビュー2011 「～戦国の絆/ Passionne(パッションネ)～」	800	第60回記念「市民感謝デー」(10月1日) ジャンボトピアリーと菊の動物園 史上最大のメガ菊人形 たけふ菊人形回顧展 巨大フットコート(400席)設置 遊具フリー券